



団体コード:102075

7. 館林市

〒374-8501 館林市城町1番1号

TEL 0276-72-4111

市役所まで:

FAX 0276-72-3297

東武伊勢崎線館林駅徒歩15分

市長 須藤 和臣
第1期 任期 H33.4.1
副市長 小山 定男

市制施行日 昭和29年4月1日 面積 60.97 km²

H P <http://www.city.tatebayashi.gunma.jp/>
E-mail info@city.tatebayashi.gunma.jp

議長 河野 哲雄 (議員任期H30.9.30)

花:ヤマツツジ 木:クロマツ 鳥:カルガモ

キャッチフレーズ : 水と緑と人が輝く共創都市たてばやし

【市町村のあらまし】

館林は、「鶴舞う形」といわれる群馬県の南東部、ちょうど鶴の頭の部分にあたり、関東地方のほぼ中央に位置している。市域の北部は渡良瀬川をへだてて、栃木県佐野市、東部は群馬県板倉町、南部は明和町に接しており、西部は邑楽町及び千代田町に接している。県都前橋市へは約50キロメートルと遠隔にあるが、首都東京からは約70キロメートル圏域に含まれ、東武伊勢崎線や東北自動車道により約1時間で直結している。また、利根川・渡良瀬川の2大流域にあり、城沼・多々良沼・近藤沼に代表される大小の沼が点在し、低湿地帯の特色を示している。

【産業・経済】

農業分野では、主要作物であるキュウリ、ナス、トマト、ゴーヤ等の野菜類と米麦、畜産という複合経営を主体とした都市型農業経営により、高生産性の農業経営が営まれている。商業分野では、商店街による下町夜市やかごめ六斎市がにぎわいを創出するとともに、「麺のまち・うどんの里」のイメージアップとして「麺-1グランプリ」の開催や、日本有数の暑さを活用した「激辛・激甘・激冷グルメ総選挙」など話題の多い「熱い」まちである。工業分野では、食料品製造業が集積し、製造品出荷額等の約40%を食料品が占めている。また、工業団地については、交通アクセスに優れ、地震や台風などの自然災害が少ないなど、企業立地の好位置であることから在庫のない状態にあり、新たな工業団地の開発を計画し産業振興と地域経済の更なる活性化を目指すものとしている。

【観光施設・公共施設等】

- ・つつじが岡公園・つつじが岡ふれあいセンター
- ・向井千秋記念子ども科学館

- ・館林市立資料館
- ・製粉ミュージアム
- ・田山花袋記念文学館
- ・茂林寺、茂林寺沼湿原
- ・東武トレジャーガーデン
- ・県立館林美術館
- ・多々良沼公園(白鳥飛来地)

【名勝・旧跡】

- ・国指定名勝 躑躅ヶ岡(ツツジ)

【文化財】

- ・榊原康政の墓附同画像、大谷休泊の墓
- ・館林城鐘、不動まんだら板碑
- ・茂林寺沼及び低地湿原等指定文化財 45件
- ・分福酒造店舗、正田醤油正田記念館等国登録有形文化財 8件

【伝統行事・伝統芸能】

- ・大島岡里神代神楽、羽附のささら、上三林のささら
- ・木戸のささら、初山まつり

【祭り・イベント等】

- ・初市、さくらまつり、こいのぼりの里まつり、つつじまつり、ふるさとづくり市民フェスティバル、花と緑のフェスティバル、花菖蒲園イベント、夏の城沼花ハスマつり、館林まつり、手筒花火大会、七夕まつり、市民のつどい、麺-1グランプリ、産業祭、激辛・激甘・激冷グルメ総選挙

【特産品・名物】

- ・キュウリ、ナス、トマト、ゴーヤ、イチゴ、麦製品、うどん、大根そば

【国勢調査人口】

区分		H17.10.1	H22.10.1	H27.10.1
人口	男	39,491	39,238	38,266
	女	39,963	39,370	38,401
	計	79,454	78,608	76,667
世帯数		28,903	29,581	30,219
構成比	15歳未満	14.7 %	14.1 %	12.8 %
	15～64歳	66.1 %	63.4 %	60.2 %
	65歳以上	19.2 %	22.5 %	27.1 %

【人口及び有権者数】

区分	人口	有権者
男	38,345	31,553
女	38,276	31,711
計	76,621	63,264
世帯数		32,678 世帯

※人口及び世帯数は、住民基本台帳(H30.1.1現在)に基づく数値である。

有権者は、H30.6.1現在の選挙人名簿登録者数である。

【平成29年度土地利用の状況】

農地	45.2 %	2,756 ha
宅地	28.1 %	1,716 ha
山林	3.1 %	188 ha
その他	23.6 %	1,436 ha

【産業別就業者数】(H27国調)

区分	第1次産業	第2次産業	第3次産業	総数 (分類不能含)
就業者(人)	1,541	12,790	21,401	36,491
構成比(%)	4.3	35.8	59.9	100.0

【普通会計予算規模】(単位:百万円)

年度	当初予算額	増減率
28	27,988	2.7 %
29	27,586	△ 1.4 %
30	28,125	2.0 %

【議会議員】

条例定数 : 20 人	現員数 : 17 人	(H30.5.1現在)
-------------	------------	-------------

【職員数】(H30.4.1現在)

一般行政	教育	消防	公営企業等	合計
450 人	123 人	0 人	48 人	621 人

【平成29年度の主な施策・事業】(単位:百万円)

商業金融対策	1,198
予防接種事業	230
発達障がい者支援事業	13
土地区画整理事業(西部第一南・中地区、西部第二)	653
街路事業(東部環状線ほか)	730
地球温暖化対策事業	14
文化会館運営	281
広域防災拠点整備事業	160
子どものための教育・保育施設運営	814
生活習慣病予防事業	116

【平成30年度の主な施策・事業】(単位:百万円)

商業金融対策	1,157
予防接種事業	227
発達障がい者支援事業	13
土地区画整理事業(西部第一南・中地区、西部第二)	562
街路事業(東部環状線ほか)	756
三野谷公民館改築事業	97
給食センターPFI運営事業	883
広域防災拠点整備事業	17
子どものための教育・保育施設運営	886
生活習慣病予防事業	118

【特色ある施策・事業等】

- ・生活困窮者自立支援事業
- ・生きがいと健康づくり推進事業
- ・妊娠・出産包括支援事業
- ・リノベーションまちづくり事業
- ・雇用安定対策事業
- ・6次産業化推進事業
- ・たてばやし商業支援事業
- ・まちなか創業支援事業
- ・向井千秋記念子ども科学館ROCKET事業

【今後の主要課題及び目標等】

- ・より良好な環境の形成・保全と安全安心なまち
- ・思いやりと助けあいのある暮らしやすいまち
- ・心身ともに健康でいきいきと暮らせるまち
- ・子どもたちが健やかに成長できるまち
- ・学ぶよろこびや豊かな心を育むまち
- ・便利で快適な住みやすいまち
- ・出会いと交流のある元気で活力のあるまち
- ・まちづくりのしゅくみが整い発展できるまち

【組織機構】

